

調査の概要

1. 調査の目的

本県教職員の学校評価への取組に対する意識調査を通して、従来から取り組んできた学校評価の成果や課題について明らかにする。また、小・中学校で行われている充実した学校評価の取組について聴き取り調査を行い、それぞれの学校に合った取組を推進するための参考資料を作成し、学校評価システムを生かした学校経営の改善に資する。

2. 調査方法

- (1) 質問紙による教職員の意識調査
- (2) 小・中学校への聴き取り調査

3. 調査時期

- (1) 教職員の意識調査
平成17年5月～6月
- (2) 小・中学校への聴き取り調査
平成17年6月～7月

4. 調査対象者及び調査協力校

- (1) 教職員の意識調査
 - 5年目研修受講者 49名(小学校24名、中学校25名)
 - 10年目研修受講者 153名(小学校74名、中学校79名)
 - 20年目研修受講者 283名(小学校160名、中学校123名)
- (2) 小・中学校への聴き取り調査
 - ・宇都宮市立泉が丘中学校
 - ・日光市立安良沢小学校
 - ・二宮町立物部小学校
 - ・下野市立国分寺中学校(旧国分寺町立国分寺中学校)
 - ・矢板市立矢板小学校
 - ・那須塩原市立黒磯中学校
 - ・那須烏山市立烏山小学校(旧烏山町立烏山小学校)
 - ・佐野市立葛生中学校